

※平成31年度から起算して5回まで

令和8年度日向市市民まちづくり支援事業 採択事業一覧

■令和8年度 既に採択した団体及び事業一覧

申請回数	No.	団体名	事業名	事業の種類	総事業費	補助金額	概要
3回	1	日向商工会議所 青年部	日向YEGフェス2027	地域の にぎわい 創出事業	2,300,000	500,000	令和9年1月23日(土) 会場:日向市総合体育館 飲食・ステージ・体験を融合した地域交流型イベント「日向YEGフェス2027」を開催する。特に子ども向け職業体験を実施し、地元事業者の仕事に触れる機会を創出することで、地域産業への理解促進と将来の担い手育成を図るとともに、来場者の回遊性向上によるにぎわい創出と地域経済の活性化につなげる。
2回	2	ひむか農業小学校	農業の素晴らしさを 学ぼう！	地域づくり 事業	724,000	500,000	令和8年4月5日 から 令和9年2月28日まで (330日間) 会場:日向市財光寺大谷尻、日向市梶木町 農業体験を通して、自然に触れ自然の恵みに感謝するとともに、働くことや食の大切さを実感し、農業の素晴らしさを学ぶ。米や野菜作りなど、農業に関心のある小学生や大人(主に高齢者)を募集し、農業体験を通して農業の素晴らしさを学ぶ。大王谷・財光寺農業小学校関係者が協力して、区長公民館長やJA、市食生活改善推進員、集落営農組織等と連携を図りながら、小学生及び保護者、大人生徒が力を合わせ、農作業の栽培・収穫、収穫物を使った料理会、マルシェ、福祉施設への食材無償提供、PTAバザーや地域での祭りなどイベントへの積極的参加に取り組む事により、世代間交流や地域コミュニティの醸成を図る。
1回 (新規)	3	日向まちゼミの会	得する街のゼミナール 「日向まちゼミ」	地域づくり 事業	750,000	500,000	令和8年11月1日 から 令和8年11月30日まで (30日間) 会場:日向市中心市街地及び周辺地域 得する街のゼミナール「まちゼミ」は、お店の方が講師となり、プロならではの専門的な知識や情報、コツ、趣味の楽しみなどを受講者(お客様)に無料で提供する事業。 参加店は、1回60分程度の少人数予約制ゼミ(2人～5人)を期間内に数回実施する。(※ゼミ内での販売行為は行わない。) 店舗と市民、店舗同士のコミュニケーション事業として「まちゼミ」を開催する事により、店舗や街のファンを作り、賑わい創出と、コミュニティの強化を図ることを目的とする。
5回 (満了)	4	ひよつとこ駅伝大会 実行委員会	第13回 ひよつとこ駅伝大会	地域の にぎわい 創出事業	2,003,000	500,000	令和8年12月20日(日) 会場:日向市駅前をスタート・ゴールとして、市街地内の主要幹線道路である県道土々呂～日向線を基幹コースとして、ルートを設定 日向市の師走の行事として市街地の車道を走路とする、一般市民が参加できる大会としては大規模な駅伝大会である。本市の市街地の整備が進み、新しい町並みが構築されていくなか、参加者との協働による大会運営により、街なかのにぎわい創出を図る。また、世代間や地域を超えて交流し、街なかの活力向上と市民がランナーの機会を創出する。
1回 (新規)	5	ほそしまみなと朝市 実行委員会	ほそしまみなと朝市	地域の にぎわい 創出事業	1,200,000	500,000	令和8年11月 および 令和9年3月 (計2日間) 会場:日向市細島商業港 特設会場 細島地域の有志と40代の若手漁師が中心となり、地元の漁業協同組合、商業関係者(道の駅、しぶき通り商店会等)、観光協会および行政と連携し、細島商業港で「ほそしまみなと朝市」を11月と3月に定期開催する。 目玉はマグロの解体ショー、魚の詰め放題、細島産の新鮮な魚の骨で出汁をとった伝統のあら汁の販売。独自キャラクターを用いたポスター・チラシやInstagram等のSNSで広報し、市内外から延べ1万人の集客を目指す。 漁業従事者の高齢化や後継者不足、それに伴う細島地区全体の活力低下という深刻な地域課題に対し、細島最大の強みである海の恵みを核とした「朝市」を通じて地産地消を促進し、「漁師の街・細島」のブランド価値の再構築と多世代交流による持続的な地域活性化を図る。
		5団体	5事業		6,977,000	2,500,000	